

# サンタ通信

今年は  
12/22

サンタ de ラン&ウォーク通信① <https://sunsun-project.jp>

●〒320-0027 栃木県宇都宮市埜田 2-5-1 共生ビル3F ●028-622-0021 ●メール info@tochigivnet.jp  
●とちぎコミュニティ基金・子ども sunsun プロジェクト

この通信は、サンタ de ラン&ウォークで一緒になった皆さんに年4回お届けします。普段のサンタ、働くサンタ、仕事がOFFのサンタなど、サンタさん同士の交流と、サンタの贈り物がどんな支援になるのかをお知らせします。



## 【春の・働く!! サンタさん】

サンタ de ランのベストドレッサー賞になった**チーム Houtokukai**に、工作中的のサンタ」を直撃インタビューしました。4人は「安心して暮らせるために医療・福祉・患者をささえる」報徳会宇都宮病院の昨年新人の看護師さん。精神科と内科が診療科目で、関連の老人保健施設や障害福祉サービスとして「地域活動支援センター」もやっている大きな病院です。

「きっかけ、やってみた感想」などを聞きました。(聞き手・矢野)



### 暖くなるイベント

大平命さん (21)

・きっかけ:誘われて(笑)。参加するぞ!って意欲はなかつたままです。はじめはどんな目的のかも知らなかった。でも、やった今は、もっと多くの人に参加してもらえたらと思います!

・勧誘:親しい友人には、サンタ de ランの目的とかを話しましたよ。

・次にやる人へ:温かなイベント。仕事柄、連休とかなかなか取れないけど、1年に1日だから気軽にできる!と思います。

## 【仕事 off の!! サンタさん】



## 送迎ボランティアしてます!

「普通の夕飯を、よその子と一緒に食べる経験。楽しいよね」

●木村信夫さん (50) 下野市

12/22にサンタだった、木村さんはリサイクル屋さん。毎日、断・捨・離の高齢者宅などからの依頼で家1件分の家具・家財片付けてとか、この部屋全部のゴミ片付けてとトラックを走らせる。でも毎週月・水の夕方6時からは「月の家」に子どもの送迎ボランティアに行っている。

月の家は「ネグレクト家庭」の子の居場所、いわば「もう一つの家」だ。子どもたちは家に帰ってもご飯がなかったり、着替えがなかったり、お風呂が壊れてたり、ゴミだらけだったり...する。学校帰りに月の家に行き、宿題、夕食、お風呂、洗濯までして家に帰る。木村さんのボランティアは夜遅くに子どもを親の元の送りどける活動だ。親も愛情がないのではなく、ウツなどの精神疾患などで、夕飯をつくれなかったりと「生活や子育てに困っている家庭」なのだ。子どもを、親と一緒に二人三脚で育てる「もうひとつの家」だ。

「何がいかって、普通の(ボランティアの)おばちゃん作った夕飯を、よその子と一緒に食べる経験! こんなことないよね。楽しいよね」と、OFFサンタ・木村さんは言う。今年もサンタ出ます!なんて言ってます。(取材・矢野)

## この時期、子どものこと考えてほしいな。

林優香さん (21)

・感想:サンタ de ランは他の参加者の人と交流できて楽しかったですね。このイベントは知っていましたよ。去年まで准看護学校だったのでそこでチラシが回ってきて。でも学校が忙しくて出られなかったですね! ・子どもの貧困?:子どもの貧困を目にすることはないけれど、患者さんから間接的に聞くことはありますね。募金で応援できれば、と思いました。 ・メッセージ:ちょっと興味が湧かなかった人でも、こんな楽しい企画があれば、どんなのだろうと考えさせられると思います。この時期子どもたちのことを考えてほしいな。



### 裏方でも参加!

佐藤笑奈さん (21)

・感想:ベストドレッサー賞だったんですが、ちょっと恥ずかしいですね。ミニスカートで(笑) ・きっかけ:学生の時にも知っていました。今年職場の他の友人に誘われ、出ようかと思いました。 ・子どもの貧困?:こういう仕事しているというわけではないですね。サンタに出てからちょっと意識が変わりました。コンビニ募金箱に入れるとか。ささやかですが。 ・今年?:まだ決めてませんが、あまり注目浴びるのが好きじゃないから、裏方はやります!



### ポスターで知り、同期の仲間と。

茂呂真理さん (25)

・知ったのは?:学生の時にポスターで。参加してみたいと思ったけど、忙しかったですね。働きながら勉強なので。 ・きっかけ:入職して声がかかってやりました。働く同期の仲間と、まず、どういうボランティアなのかネットで調べて参加しました。 ・メッセージ:少しでも子どもの貧困のことをなくすために、知らない人にも知れ渡るようにと思っています。

【地域の!! サンタさん】 ●松谷恵子さん（清原地区民生委員児童委員）



「ぜひ、楽しくコスプレして、  
みんなで歩きましょう！」

今年は  
駅東で

清原地区「子どもの貧困撃退♥円卓会議」も開始。  
居場所、福祉施設持ち回り子ども食堂…  
住民・会社・施設・地域ぐるみで始まっています！



「サンタ de ラン&ウォークは2回目。なんか楽しそうだなあ、と思って。変装しているので恥ずかしくない。楽しかったあ！」というのは、清原地区に住む松谷恵子さん（61）。地区の民生委員児童委員もやっていて、ふだんから子どもの貧困のことは知っていた。

「民生委員はお年寄りのこと中心とされていますが児童委員でもあるので、ひとり親家庭や就学援助家庭（給食費、学用品費、修学旅行費用が支給される低所得世帯への支援制度）の訪問、相談もやっています。その中で聞きすぎることは多々ありますが、何とかしたいと思って民生委員児童委員だけでは難しいですね」という。

サンタ de ランの母体である、子どもSUN SUNプロジェクトは、清原地区区だけで「清原

地区子どもの貧困撃退♥円卓会議」を昨年9月から始めている。またYMCAの老人ホームを使って「アットホームきよはら」という居場所/もう一つの家も始まった。そしてこれからは、清原地区の社会福祉施設が持ち回りで子ども食堂をやる、と清原の大人みんなで行き交っている様子を教えてくれた。情報通なのは民生委員の松谷さんもメンバーだからだ。

「チャリティ・ランって、ヨーロッパとかは盛んですよね。テレビで何度も見ました。まさか宇都宮でやってるなんて思わなかった。それじゃ参加しないと、と申し込んだんですよ」

「今年は、オリオン通りじゃなく、ベルモールらしいですね。駅東に来ると、こっちからみんな行きやすくなるわ。みんなを誘うわね」と言っ

てくれた。

何人？と聞くと、3・4人はOK、と約束までしてくれた。出ることによって活動がつながる、広がると松谷さん。

「ぜひ、楽しくコスプレして、皆で歩きましょう！ 楽しいですよ！」

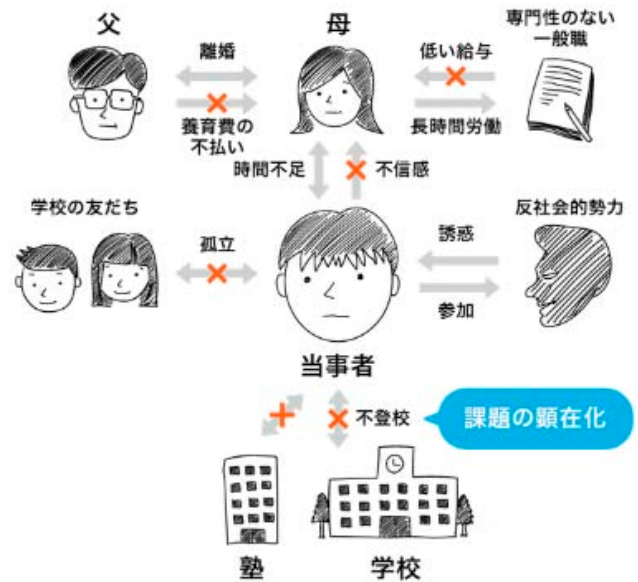
宇都宮の  
子どもの貧困をなくすって、  
できるの？

社会のしくみの問題。  
みんなでやると、  
なくせます。

通信第1号として「子どもの貧困」と、それをなくす企て「宇都宮・子どもSUN SUNプロジェクト」について、そして応援者＝サンタの力を考えたいと思います。

この図は、子どもの貧困が構造的だということをモデル的に描いています。不登校は「学校に行けない」ことですが、その他にも「友だちからの孤立」とか、「ひとり親家庭」で子どもと関わる「時間がない」、「収入が少なく」、「働き方改革」が必要とか、「非行に誘う大人」がいたりとか、「貧困」だけでなくさまざまな問題が子ども周りにあります。

私たちがサンタができることは何でしょうか？ 子ども食堂で誰でも関わられる場所が身近にたくさんある、学校に行っても関わられる大人がいる、塾代が払えなくても教えてくれる人がいる、失業しても食品をもらえる所がある、中学校の制服も近所の人が集めてくれる。そんな地域になれば、お金がなくても怖くないと思いませんか。



宇都宮・子どもSUN SUNプロジェクトは、それらを具体的に作っていく市民のプロジェクト。サンタさんはそのメッセンジャーで、支援者です。1万2,455人の困窮の子どもたちを助けるために、もっとサンタが増えますように！

市民ができる貧困対策の方法 (どんな支援、どのぐらいの数が必要なのか?)

	必要数	必要額	ボランティア数	
①無科学習支援	居場所 学習 家計の支援	96ヶ所	2億4,67万円	7,200人
②子ども食堂	居場所 食の支援	415ヶ所	-	9,600人
③フードバンク	食の支援 家計の支援	623トン	5,506万円	14,400人
④居場所/もうひとつの家	居場所 食の支援 学習 子育て支援	14ヶ所	2,800万円~2億1,000万円	-
⑤制服リサイクルバンク	家計の支援	調査中	調査中	調査中
●シングルマザー一就労支援	家計の支援	調査中	調査中	調査中
●夜間託児所	居場所 子育て支援	調査中	調査中	調査中

たすかりました。年金が2か月まとめて支給なので：

週2～4日働くが生活費に1万円しか入れていけない。自分の**年金月6万円で生活**している。訪問介護、訪問看護を利用しているが慢性的に生活費が不足。⇒米10キロ、食品10キロ提供

A/11 ●L Y女 40歳・宇都宮。 **統合失調** 13年。病気を隠して就労していたが、病状が悪化し会社に病気を知られた。自宅も誰からか嫌がらせを受けて外出ができなくなり、退職をした。家賃2か月滞納、電気、ガスが止められている。⇒食品3kg支援。

A/17 ●B I女 29歳・宇都宮。昨日、生活保護が受理されたが受給開始までのお金がない。食品は**パンが少しある**だけ。⇒食品3kg提供。

A/18 ●N S男 48歳・宇都宮。数日前**刑務所を出所**。仕事、住居を探している。出所と同時に借金取りに会い、有り金すべて取られた。ホテルのサービス業に今日から従事する。⇒食品2kg提供

A/22 ●N H女 27歳・前年継続・2回・宇都宮。所持金がない。**ぎっくり腰**で動けず食品を確保できない。⇒食品3kg提供。配送する。

A/22 ●N S男 60歳・3回・宇都宮。年始に刑務所を出所。服役中に**統合失調症**と診断されたが未治療。生活保護の相談をしたところだが、就労を勧められている。⇒食品3・4日分支援。●⇒A/23：市役所に同行し、本日付で生保申請受理。医療的対応を行う。●⇒A/30：3日間食べていないと来所。冷凍パンを提供。

A/23 ●N C男 63歳・宇都宮。5日前に土木工事の仕事を**解雇**になった。会社化して年長者の自分を整理したと思う。社長の父親の代から働いていた。アパートの契約金など借金している。⇒食品3kg支援。

A/25 ●L T男 48歳・**住居なし** (宇都宮)。ずっと日雇だったが、仕事が減り家賃を滞納して退居。

その後**1年路上で生活**してきた。公園で身柄を確保され宮ハローワークで住込みの仕事を紹介され、明日面接予定。⇒食事提供



フードバンク宇都宮【火-土】 ■ 028-622-0021 ■ <https://www.tochigivnet.com/>

# サンタ no 支援先①

●フードバンク宇都宮●

# SOS

(抜粋)

## フードバンク事情

### A月：26家族 (34回)

A/4 ●Z U男 31歳・宇都宮。11月に**失業**。今までに設備、運送、産廃などの仕事をしてきた。長く勤めて3年ほど。新しい仕事を探すため社協に相談、フードバンク (FB) を紹介された。⇒米2キロ食品2キロ提供

A/4 ●L N女 39歳・宇都宮。**強迫性障害**・潔癖症のため治療中。働かず蓄えを取り崩して生活してきたが底をついてきたので仕事探しを始めた。⇒極度に清潔を求めるためFBからの食品提供は困難。今回は食品提供なし。どうしてもFB利用したい時に来てもらう。●⇒A/18：FB利用できることを確認した上で食品3キロ提供。

A/8 ●U T男 60歳・宇都宮・2人家族。2か月**仕事がなく**困窮した。妻も病弱で働けない。本日。生保相談に行くこと社協貸付を案内された。4年前に病気で働けなくなり生保受給した経験あり。⇒米4.5kg、食品8kg提供。

A/8 ●B S女 33歳・宇都宮。6人家族。2月前に第4子が生まれた。長男と次男は前夫の子。夫は働いているが給料が**借金返済**で生活費に回らない状況。親、親戚、友人などから生活費を借りている。⇒食品8kg支援。●⇒A/25：本人

の復職予定を早めた。米8kg食品12kg提供。

A/9 ●U S男 70歳・宇都宮。昨年5月から**失業し友人の家を転転**とした。生保申請し受理される見込み。⇒食品3日分支援。●⇒1/23：お金を貸して欲しいというが貸さず。食品2日分提供。

落ち着いたら、何かお礼したいです。食品がいいですか。

A/9 ●L U男 23歳・MN男 35歳・宇都宮。給与支給までの食品が欲しい。住込みでの仕事を始めた男性2人。⇒食品数日分支援。(社員が食品の依頼に来る)

A/11 ●U K男・64歳・前年継続3回・宇都宮。3月前から**失業状態** 切羽詰まってここに来た。労災補償があると判明したが会社が立替金の精算で1円ももらわず。⇒社協の就労支援を勧めた。米2キロ食品2キロ支援。●⇒A/15：精米会社に面接、働こうと思う。米3kg食品kg提供。

A/11 ●I M男 53歳・前年継続 (宇都宮)。1月前までウィクリーマンション。退去後**マンガ喫茶や駅で過ごす**。生活保護費が出るまでのつなぎの食品ほしい。ハローワークへ行く前に来た。⇒食品10日分程度支援。

A/11 ●Z R女 76歳・宇都宮。息子と2人暮らし。本人は変形性股関節症で**歩行困難**。長男(46)は

ありがたいです。家族が多いのでお米があるだけで安心。

# SOS

## その後

フードバンク **FB継続利用で、家族4人みんなが明るくなってきた**

—失業中の山田さん家族—

小澤勇治 ● 本会職員

山田和夫さん (仮名 50歳) が奥さんと2人でFBに来たのは昨年11月。以来、食品を月に1回提供して関係を築きながら話をしてきた。

山田さんは家族経営の小さな会社で働き、奥さんと娘2人 (高校生と小学生) の家族4人を支えてきた。昨年8月に倉庫作業中に転倒して腰椎の圧迫骨折。仕事ができなくなった。

貯金を切り崩し、銀行カードローンで借金をして生活費を確保してきたが、仕事が決まっても持病の腰痛が原因で長く続かず、困窮していった。社会福祉協議会の生活困窮者自立支援の窓口にご相談に行ったら「食べ物にはFBがあるよ。利用してみたら」と言われ、ここに来たとのこと。

FB (小澤) との相談では、国民健康保険 (国保税) の減免申請、病院負担金の減免の紹介、不登校気味の二女へ学習支援の案内をした。そして病気やケガにきちんと向き合えるよう生活保護の申請を勧めた。

2月に入り生活保護が受給できるようになり、今は借金の債務整理も進み、長女も「FBのボランティアをやりたい」等と明るい兆しも見えてきた。もう少しでなんとかなるかな、と思う。





# とちぎの子ども SUNSUN TV

## 毎月第4木・18:15 分頃放送

### 次回は 4/25、病児保育がテーマ。 訪問型病児保育リスマイリーがとちぎテレビに出ます。

●とちぎテレビが、子どもSUNSUNプロジェクトのためにテレビ番組を作ってくれました。毎月第4木曜日、18時からのニュース番組の中で5分間、子どもの貧困なくするための取り組みを取材放送します。●過去の放送もとちぎテレビのネットで見られます⇒  
<https://www.tochigi-tv.jp/weblog/?contents=758>



- 過去の放送：■ 3/14 = 星中制服リサイクルバンク / 卒業・入学シーズンに制服リサイクル
- 2/14 = フードバンク宇都宮 / 「もったいない」を「ありがとう」に。
- 1/10 = 「いろどり」 / 一つ屋根の下、地域つながる「子ども食堂」
- 12/22 日サンタ de ラン&ウォーク / サンタ姿で走り、支援呼び掛け。子どもの貧困7人に1人。

●寄付つき広告● テレビを通して視聴者に広く啓蒙活動を行なうことを目的に、収益の一部を「とちぎコミュニティ基金・子どもSUNSUNプロジェクト」に寄付します。

#### 【チャリティスポット企画】

- 放送本数：月20本×15秒CM
- ※8社～10社程度の企業の連名です。
- 放送時間：放送時間は局にご一任いただきます。
- 一口：7万円（税別）
- ※二口以上はロゴの大きさ・放送回数など調整します。

経費で  
寄付！



## 制服リサイクルバンク /// 星ヶ丘中で。

昨年（2018）10月から「星ヶ丘中制服リサイクルバンク」が始まりました。中学校の制服（夏服、冬服）、体操着などは一揃い13万円かかります。生活に困窮している家ではこれが大変です。

そこで、戸祭地区の民生委員さんや自治会の人たちが中心となって実行委員会を結成し、制服のリサイクルをはじめました。

第1回の制服募集は昨年10月～11月。そして12月には制服の頒布会を実施しました。詰襟、ブレザーは1200円、体操着300円程度でお分けしています。集まった費用は、クリーニング代になります。制服の修繕も地元の民生委員さんなどのボランティアで実施。現在3月に卒業した家庭に対して制服・体操着の提供を呼び掛けています。修繕を経て、5月にはまたリサイクル頒布会を行う予定です。

■電話 028-624-0632

（戸祭地域コミュニティセンター・印南）

■メール hoshiseifuku@yahoo.co.jp

（戸祭地区民生委員・稲葉）

【集めるもの】●男子：詰襟、ズボン（夏・冬）、長袖・半袖シャツ ●女子：ジャケット、スカート（夏・冬）、長袖・半袖シャツ、リボン ●共通：校章、アイボリーベスト、紺セーター、体育館シューズ、リュック、サブバック

【回収場所】戸祭地区コミュニティセンター1階「制服回収BOX」

【回収条件】着用可能なもの（名前が入っていても大丈夫）。できるだけクリーニング・洗濯したものをお願いします。

※回収場所への持参ができない場合は回収に伺うことも可能です。ご連絡ください。

## 【SOSの数字】70.6%

- ・日本の母子家庭の貧困は 50.9%
  - ・宇都宮の母子家庭は 4665 世帯（父子家庭 503 世帯：2010）
  - ・宇都宮の母子家庭で給料200万円未満：55.7%（⇒2,558世帯、子ども6114人）
  - ・0～7歳の子がいる母子家庭で給料200万未満は：70.6%
- （アンケート 平成26年度 宇都宮市子ども・子育て会議より第1回ひとり親部会）

働くシングルマザーが大変！  
学校前の小さい子がいるひとり親は超・厳しい！！

### 5/26 湯浅誠さんの講演会 「子どもSUNSUNプロジェクト総会」

- 5/26、13時頃から、済生会宇都宮病院「みやのわホール」で子どもSUNSUNプロジェクトの年次総会をやりま。昨年のゲストの湯浅さんの講演会もありますので、ぜひ来てください。
- 内容 / ①サンサンPJ報告（成果と課題）②助成金申請団体の公募 ③湯浅さん講演会、④シンポジウムなど（企画中）●参加無料 ●詳細はHPで。<https://www.sunsun-project.com/>

マンスリーサポーター：1042円～ 寄付

子どもSUNSUNメイト×1000人

大募集

現在 23人

月々お支払いいただくマンスリーサポーターです。

寄付金額を選択するか、任意の金額を入力し、お手続き画面で登録情報・カード情報をご入力ください。会費は毎月自動引落しとなります。

金額選択：1042円/月、3000円/月、5000円/月、10,000円/月、20,000円/月から選択できます。

## 寄付募集



寄付は税制優遇されます。確定申告で寄付額の約50%が所得税等から還付！

◎寄付10万円⇒49,000円還付

◎寄付3万円⇒14,000円還付

◎月1042円×12月⇒5,252円還付

▲月にワンコイン！

都度寄付：10万

子どもSUNSUNプロジェクト発起人×100人

大募集

現在 38人

昨年6/17のプロジェクト発足から1年で100人の発起人を募っています。

（できれば）写真と一言コメントいただき広報します。みなさんの力で活動をひろめてください。

一度のみの寄付です。10万円以上の寄付金額を選択するか、任意の金額を入力し、お手続き画面で登録情報・カード情報をご入力ください。